第9回岩木川大規模水害に備えた減災対策協議会 第5回 岩木川流域治水協議会

Ⅰ概要

減災対策協議会の取り組み方針について、状況の確認・ フォローアップを行い共有し、令和4年8月の洪水対応状況 や、今後の洪水に備えてをテーマに意見交換を行いました。 また、各機関から田んぼダムや流域タイムライン、水害し スクマップ等の紹介や、災害対策用機械の派遣要請について 情報提供を行い、引き続き全ての構成員で具体的な取り組み を進めて行くこととなりました。





会議の状況

■開催内容

開催月日: 令和4年11月14日(月)

開催場所:鶴田町 国際交流会館 国際交流ホール

:青森市、弘前市、黒石市、五所川原市、つがる市、平川市、藤崎町、板柳町、鶴田町、中泊町、大鰐町、 田舎館村、西目屋村、青森県農林水産部、青森県県土整備部、青森県危機管理局、農林水産省東北農政 局津軽土地改良建設事務所、農林水産省東北農政局北奥羽土地改良調査管理事務所、林野庁東北森林管

理局津軽森林管理署、森林研究・整備機構森林整備センター、気象庁青森地方気象台、岩木川ダム統合 管理事務所、青森河川国道事務所

■ご意見・コメント等

議事概要

- 1)協議会規約の確認・変更
- 2) 取り組み方針のフォローアップ
- 3) 話題提供
 - R4.8月出水状況について
 - 流域タイムラインについて
 - 水害リスクマップについて
- 4) 意見交換
 - 今回の洪水対応状況について
 - ・ 今後の洪水に備えて
- 避難訓練を行った地区では早々に自主防災組織が結成されており、結果としてスムーズな避難につながっている。自主防災組 織の結成に向けて計画的に避難訓練を行っていきたい。
- 今次取水において、国土交通省青森河川国道事務所による小友地区や種市地区への迅速な排水ポンプ車支援や、出水後の 市防災会議における状況説明など感謝すると共に引き続き連携を図っていきたい。
- 日頃からの合同点検等の取り組みもあり、鶴田町野木地先において水防団による積み土のう工によって、越水による外水氾濫 を防ぐことができた。
- 今後の出水に備えて、洪水ハザードマップや避難所備品の更新を進め、情報発信の多様化を図っていきたい。
- 今次出水で発生した内水浸水被害を考慮したハザードマップの見直しに取り組んでいきたい。
- 河川整備効果により外水氾濫は発生は無かったが、その反面、内水氾濫への対策を進める必要がある。
- ダムが無い平川流域で被害を軽減する遊水施設を整備できないか検討して欲しい。
- 今次出水で各自治体見えてきた課題を、一つ一つ検証し具体的な取組につなげていくことが大事である。